

マルキンだより



畜産PR大使「おーいたん」

公益社団法人 大分県畜産協会

TEL:097-545-6594

FAX:097-554-4049

第118号

令和2年11月分交付金概算払単価公表

肉用牛肥育経営安定交付金制度の令和2年11月分の交付金概算払単価が公表されましたので、概算払いを行います。

肉専用種については、3,544.8円・交雑種については、75,365.6円・

乳用種については、34,144.7円の交付となります。

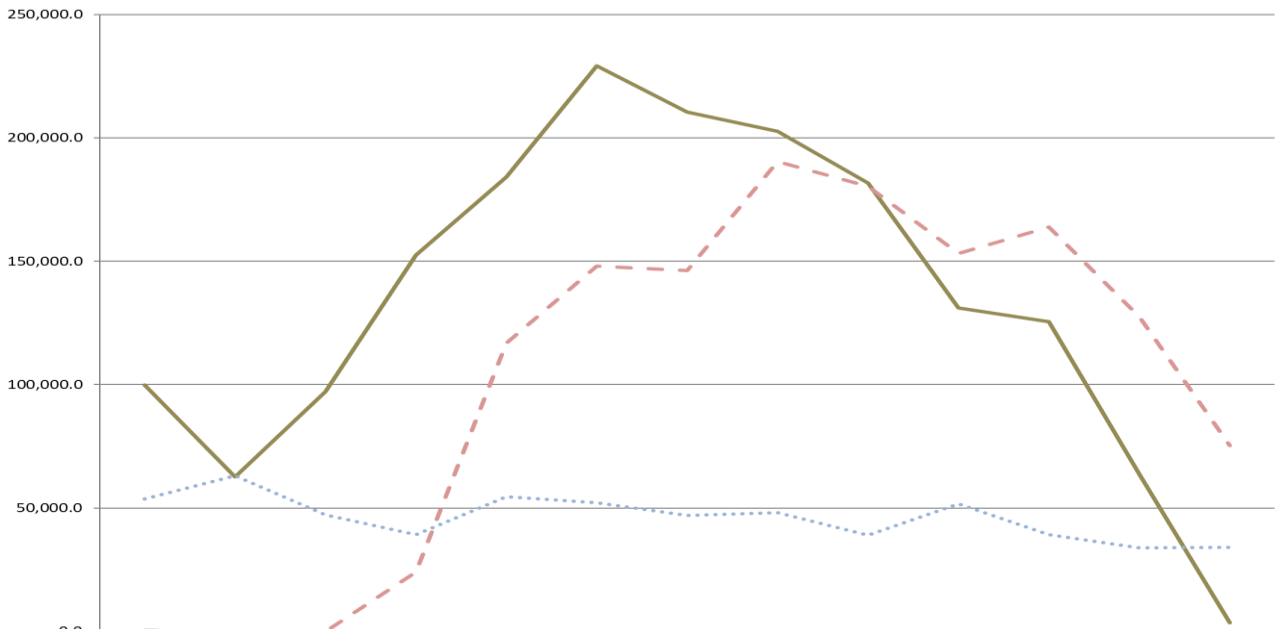
なお、肉専用種につきましては、生産者積立金が払底したため、国庫(3/4)の単価を表示しています。

詳細につきましては、肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について【令和2年11月分】(独立行政法人農畜産業振興機構発行)をご覧ください。

- トピックス**
- 令和2年11月分の単価(概算)が公表されました。
 - 11月分の交付金交付は、1月27日(水)を予定しております。

交付金発動状況

単位:円



	11月	12月	R2.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
肉専用種	99,874.8	62,574.3	97,175.7	152,529.3	184,151.7	229,133.7	210,448.8	202,686.3	181,742.4	130,996.5	125,602.6	63,729.15	3,544.8
交雑種	356.4	0.0	0.0	24,121.8	116,715.6	148,130.1	146,220.3	190,413.9	180,387.9	153,076.5	163,894.5	127,468.4	75,365.6
乳用種	53,726.4	63,042.3	47,339.1	39,319.2	54,562.5	52,145.1	46,925.1	48,078.9	39,031.2	51,616.8	39,206.7	33,969.2	34,144.7

牛マルキン事業に関するホームページ

★公益社団法人 大分県畜産協会 <http://oota.lin.gr.jp/>

当協会のホームページです。マルキン情報の他、市場結果、種雄牛情報等も掲載しております。

★独立行政法人 農畜産業振興機構 https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html

補填金単価の公表の他、単価算定に関する各種参考資料等が掲載されております。

★畜産物の市況展望【牛肉】

＝巣ごもり需要と海外輸出は堅調

コロナで外食不振も内食は堅調、460～470円＝

12月の牛枝肉価格は、コロナ関連対策事業が奏功したことに加え、海外輸出が順調なことから引き合いが増し、和牛去勢A5が2,900円台に乗せ、2018年を思わせる相場水準まで到達した。追随するようにこれまで低調だった交雑牛も上昇した。昨年末のような在庫過剰感は解消されていることから、年明けも安定した需要が見込まれ、下げ材料は少なそうだ。

11月の牛枝肉価格は、和牛は去勢A5が前月比102円高の2,767円（前月同月比26円安）、同A4は166円高の2,518円（同75円高）、同A3は165円高の2,322円（同147円高）、同A2は13円高の1,995円（同76円高）。「和牛肉保管在庫支援緊急対策事業」や「学校給食提供推進事業」の効果のほか、「海外輸出が増加している」ことも指摘され、予想を上回って高値に張り付いている。

和牛の高値を受けて量販店では交雑種に回帰する動きも散見される。交雑種はB4が129円高の1,715円（同48円安）、B3が172円高の1,607円（同28円安）、同B2は142円高の1,471円（同19円安）と値上がり。ただし、前年水準にはまだ届いていない。同様に乳去勢B2は前月比89円高の905円（同45円安）と900円台に回復した。

Go Toキャンペーンでホテル、レストランは活況を取り戻したのも束の間、新型コロナの「第3波」が再び飲食店や観光業に影を落とした。企業の忘年会関係は軒並みキャンセルで年始の賀詞交換会など宴会需要への影響も懸念される。

一方で内食需要は根強い。野菜の相場安もあって鍋物需要には追い風、鍋物用のカタローヌなどのスライス材、切り落としは順調。ふるさと納税の普及、巣ごもり需要で自宅用に和牛を取り寄せする傾向も強い。ただ、コロナが影響してか「贈答用は動き出しが芳しくない」（量販店）との声も。

帰省を控える動きも少なくなく、個食メニューも強化された。和牛の輸出量は回復をみせ、1～10月累計でロイン系輸出は冷蔵で前年比3.5%減、冷凍で同9.7%減まで戻した。1月は和牛去勢A5で2,700円～2,750円、A4で2,400円、交雑種は去勢B3で1,550円～1,600円。

★牛マルキンの納付猶予と肉用牛免税における経理処理の留意点

森 剛一（農業経営コンサルタント・税理士）

牛マルキン制度の納付猶予と肉用牛免税における経理処理が記載されています。自農場の税理士と再度、適正な処理について確認の方よろしく願いいたします。

※別紙参照

（※公益社団法人中央畜産会 発行 畜産コンサルタント誌1月号 抜粋）